

市議会だより

令和6年(2024年)5月1日発行
発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
住所 〒275-8601
習志野市鷺沼2丁目1番1号
問合せ 習志野市議会事務局 庶務課
電話 047(453)9232
メール gikai-2@city.narashino.lg.jp



習志野の森(泉町 習志野の森) 撮影者:土屋 久夫 様
コメント:神秘的な雰囲気を感じられる、春の開放日です。

【市制施行70周年を迎えます】 子育て・教育を重視した 令和6年度予算が成立！！



習志野市

市制施行70周年記念ロゴマーク

令和6年第1回定例会(3月定例会)が、2月15日から3月21日まで開催されました。

市長から提出された議案24件が審議され、全ての議案が可決・同意・承認となりました。

また、発議案が3件、請願・陳情については5件が審議されました。

市政に対する一般質問は、19人の議員が5日間にわたり行い、諸問題について活発な議論が展開されました。

主な内容

	ページ
定例会の概要	2~4
一般質問	5~9
議決結果一覧表	10~11
お知らせ	11~12

3月定例会 可決・同意された主な議案

議案第1号 令和6年度習志野市一般会計予算

概要 一般会計予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比10・6%増の780億7千万円とするほか、継続費、債務負担行為、地方債等について予算計上するものです。

〈令和6年度の重点施策等〉

1 子どもが健やかに育つ環境の整備を推進すること

①子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの両機能を持つ子ども家庭センターを設置・運営し一体的な支援を提供する。また、こども家庭センターに配置が必要な統括支援員を中心に、児童福祉と母子保健の部門が連携し、能動的・継続的に妊産婦や子育て世帯とつながり、情報提供・相談・支援を実施する。

②こどもの貧困対策として、ひとり親家庭等で経済的課題を抱える世帯に対し、子

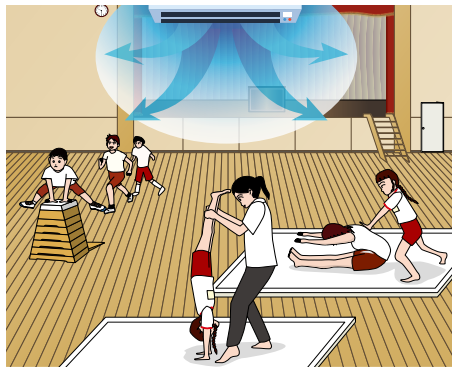
どもの大学等入学に係る受験料及び模擬試験の受験料の一部補助を行うことで、子どもの進学を後押しする。

③養育費等確保支援事業を開始し、養育費の取決めや取得に要する経費の一部を助成する。

2 未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びを推進すること

①現在、各保護者が購入している学習教材のうち、共用が可能なものについて、公費で購入し共用することで、保護者の学習教材に係る経済的負担を軽減する。

②令和8年度の改定を予定している習志野市文化振興計画と習志野市スポーツ推進計画を策定する上で、基礎資料となる市民アンケートを合同で実施し、本市の抱える文化とスポーツの施策課題の抽出と内容の把握を行い、課題事項の解決に向



けた研究に着手する。

③小学校、中学校及び習志野高等学校の体育館への空調設置のための設計を実施する。

④デジタル採点システムを導入し、教員の業務の効率化を図る。また、令和6年度新入生に対し、タブレット端末購入費用の補助を行う。

⑤袖ヶ浦体育館への空調設置のための設計を実施する。

⑥不登校児童生徒の心の居場所を確保するため、教育相談員の人数を14名から16名へと2名増員する。

⑦休日の部活動の地域移行に向けて、市内全中学校1部活動以上の移行推進を図る。

文化部活動及び運動部活動の取組を進め、検証していく。

⑧初期層教職員を対象に、教科指導力、保護者対応力等の実践力・質的向上を図るため、教育スキルアップ研修を実施する。

⑨鷺沼特定土地地区画整理事業に係る鷺沼小学校の校舎・体育館等の建設工事のための基本設計及び実施設計を令和6年度から令和8年度までの継続事業として実施する。

⑩放課後等の安全・安心な居場所づくりのため、新たに鷺沼小学校に放課後子供教室を開設する。

3 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉を充実すること

①障害福祉業務総合支援ソフトを活用し、自立支援給付費と障害児通所給付費、地域生活支援事業給付費の重複請求チェック及びサービ

②母子保健体制の充実として、産後ケア事業の拡大を図り、ショートステイ型に加え、デイサービス型、アウトリーチ型の産後ケア事業を開始する。

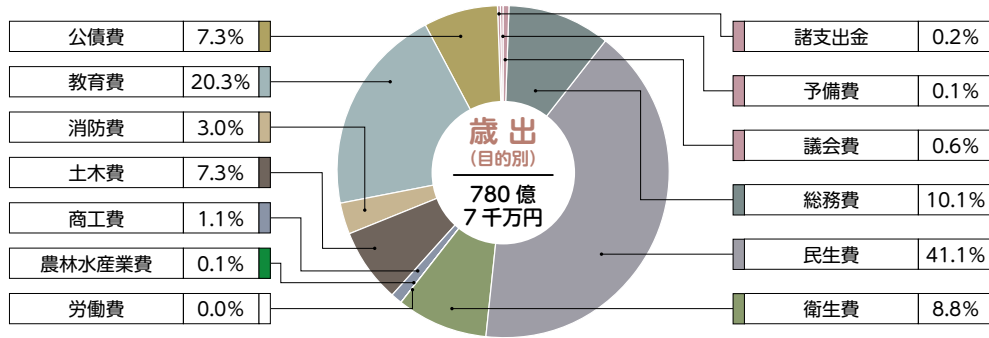
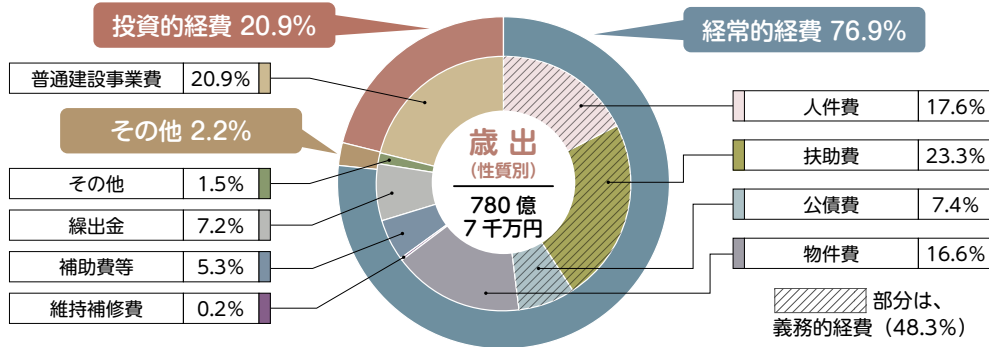
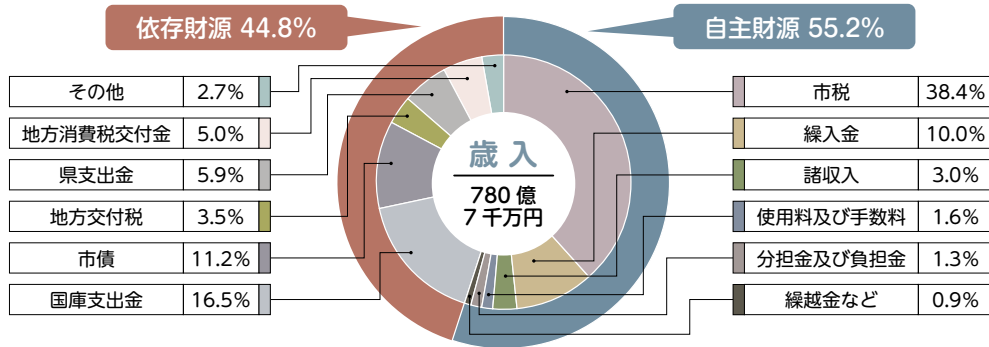
③永久歯のむし歯予防を推進するために、フッ化物洗口事業の実施校を17校から20校に拡大して実施する。若い世代から歯科疾患の予防を図るために、成人高齢者歯科健康診査の対象に20歳、30歳を追加して実施する。

4 暮らしを支える都市基盤の整備を推進すること

①令和7年度の改定を予定する習志野市住生活基本計画を策定する上で、基礎資料となる市民アンケート調査を実施し、本市の抱える住宅施策課題の抽出と内容の把握を行い、課題事項の解決に向けた研究に着手する。

②津田沼駅南口地区における市街地再開発事業の事業計画書の審査に当たっての支援業務委託を行う。また、本事業で再整備予定のペDESTリアンデッキの詳細設

令和6年度一般会計当初予算 780億7千万円



※外円の構成比は、各区分での端数調整により、内円の構成比の合計と異なる場合があります。

計に影響する地区外のJR駅舎側の既存ペDESTリアンデッキについて、改修及び屋根設置に向けた予備設計業務を行う。

5 公共施設等総合管理計画に基づく取組を推進すること

①老朽化、耐震性能に課題がある中央消防署秋津出張所の建て替えを行うことに伴い、基本計画の策定及び確

6 その他

①令和6年8月1日に市制施行70周年を迎えるに当たり、記念式典やタイムカプセルの開封をはじめとした記念

- ②旧庁舎跡地の有効活用を図るため、活用手法の検討及び公募を実施する検討委員会を設置する。
- ③津田沼駅南口地区における市街地再開発事業の施行予定者が行う習志野文化ホール設計について、市が設計の是非について検討する際に、専門的知見から調査・検討し、助言、資料の提供等を行う業務を委託し、習志野文化ホール再建設を推進する。また、パイプオルガン再設置の可否の判断及び財源確保のため、クラウドファンディングを実施する。
- ④現行の習志野市基本構想・基本計画が令和7年度をもって終了することから、令和8年度を計画始期とする次期基本構想・基本計画を、令和6年度、令和7年度の2年間で策定する。
- ⑤誰もが個人として尊重され、その人らしく活躍できる社会の実現を目指す「多様性(ダイバーシティ)」の理念を強く意識した施策の推進を図るため、第4次男女共同参画基本計画の策定を、令和6年度から令和7年度までの継続事業として実施する。
- ⑥現行の一般廃棄物処理基本計画は「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の施行前に策定しているため、その再資源化についての位置づけがされていないことから、プラスチックの再資源化を踏まえたごみ量の推計や手法の検証並びにごみ処理の受益者負担制度におけるプラスチック再資源化と関連したごみ量の推計や費用面などの検証を行う。
- ⑦家庭系一般廃棄物のうち不燃ごみを収集運搬し、市民の持続可能かつ健康で快適な生活を確保する。
- ⑧デジタルを活用した市民サービス向上として次のことに取り組む。
 - 市庁舎の市民向けフリーWi-Fi(公衆無線LAN)の継続設置

●市役所窓口等におけるキャッシュレス決済の利用場所拡大

●電子申請及び申請時のクレジットカード等決済の利用拡大

●窓口への来庁や講習会申込み等のインターネット予約の拡大

●習志野市公式LINEの活用推進

●庁舎分室（サンロード津田沼）、谷津干潟自然観察センターの市民向けフリーWi-Fi（公衆無線LAN）の新規設置



議案第17号 副市長の選任につき同意を求めることについて

概要

令和6年4月1日からの副市長として、遠藤良宣（えんどうよしのぶ）氏が新たに選任されることについて、同意するものです。

遠藤氏の任期は、4年です。

議案第18号 教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

概要

令和6年4月1日からの教育委員会の委員として、馬場祐美（まばゆみ）氏が再任されることについて、同意するものです。

馬場氏の任期は、4年です。

議案第19号 工事請負契約の締結について（屋敷小学校校舎長寿命化改修工事（建築工事））

議案第20号 工事請負契約の締結について（屋敷小学校校舎長寿命化改修工事（機械設備工事））

概要

老朽化した屋敷小学校の校舎の長寿命化改修工事を行うことにより、教育環境の改善を図ろうとするものです。契約に当たっては、公正性、競争性を確保するため、電子入札による制限付き一般競争入札が行われました。

1 建築工事

① 契約金額 7億9千371万1千600円

② 契約の相手方 株式会社ナカムラ

③ 工事概要 防水改修／外壁改修／建具改修／内装改修／塗装改修／躯体改修

2 機械設備工事

① 契約金額 3億4千573万円

② 契約の相手方 株式会社習志野工業

③ 工事概要 衛生設備工事／給水設備工事／排水設備工事／給湯設備工事／空調設備工事／換気設備工事／消火設備工事／撤去工事

※ 工事期間は、いずれも契約日の翌日から令和8年3月31日まで



令和6年度予算に関するポイントや編成方針のほか、予算書等が見られます。



3月定例会の議案の概要、発議案や請願・陳情の本文が見られます。

採択された陳情

受理番号第26号 加齢性難聴者の補聴器購入助成制度創設を求める陳情

「加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設を求める意見書」が、2023年12月の習志野市議会で可決し、国へ送付されました。市区町村独自の公的補助制度を創設した自治体は全国で218自治体と大きく広がってきています。

加齢に伴う難聴は、日常生活を不便にし、病状の進行により人とのコミュニケーションが難しくなることで、高齢者の社会的孤立やうつ病、認知症につながると指摘されています。

これらの問題の解決は、補聴器をできるだけ早めに行うことが効果的であるといわれています。しかしながら、異常な物価高と上がらない賃金、年金に市民の暮らしは困窮しています。

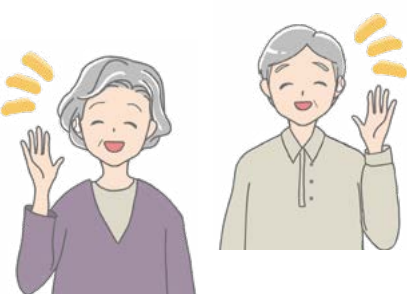
補聴器が欲しいと思っても、

補聴器は現在数万円から数十万円と非常に高額で多くの高齢者にとって入手困難な器具となっています。

聞こえにくい、聞こえないというのは高齢者の社会参加・再雇用などの障害になっています。高齢になっても生活の質を落とさず、心身ともに健やかに過ごすことができるよう、補聴器を身につけることが、緊急かつ切実に求められています。

以上の理由により、次の項目について陳情します。

- 1、加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度を作ってください。
- 2、成人健康診断に聴覚検査を加えてください。



一般質問 議員と行政のQ&A

市民の会

組織的に行われた
不正行為ではないか

宮内 一夫

Q 下水道課の事件は、地方自治法・市財務規則違反である。報告書では「緊急性が認められないものがある」となっている。これまでは緊急性があるため契約せずに進めたとしていた。緊急性がないものは何件か。

A 件数は答弁を控える。

Q なぜ件数が言えないのか。

A 公益通報者保護のため。

Q 事業者名を言えと求めている。おかしいではないか。

A ご理解いただきたい。

Q 下水道課が組織的に行ったのではないか。

A 課の合意に基づき行われたものではないため、組織的と捉えていない。

Q 報告書では、内管補修工事139万7千円を、職員

Dが87万2千円で契約。残金52万5千円は他の請負工事へ上乗せを決定。職員Gが支払い業務を行ったとされている。こういうのを組織的と言っているのではないか。

A 上司への報告がなされていないなど組織的ではない。

Q 課の中で公然と行われたため組織的だ。

A 下水道課全体の組織で意思決定したと捉えていない。

ごみ有料化の前にまず分別・減量化の取り組みを！

佐藤 まり

Q ごみ有料化の導入理由を市民の意識改革を図り、分別を促すためとしている。

導入前にまず、減量・分別の促進をし、その結果から、市民の行うべき行動や負担する金額を示すべきでは？

A 「家庭ごみの分け方・出し方ガイドブック」の全世帯への配布や、広報紙、ホ

ームページ、LINE等の活用により、ごみの分別について周知を図っている。

要望 分別方法と同様に、家庭系ごみ収集有料化への流れを市民へ周知してほしい。

Q 市内小中学校の制服・体操服などの指定品は、学校ごとに価格差があるため、見直しが必要では？

A 卒業生の制服やジャージを在校生が再利用するなど、負担軽減につながる取組を行っている。引き続き各学校や学校運営協議会と連携しながら、制服・体操服等の見直しを含め、保護者負担の軽減に取り組んでいく。

要望 学校ごとの価格差がなくなるよう、材質・アイテム数等の見直しを行い、保護者負担が少なくなるよう取り組んでほしい。

要望 千葉県の補助も活用し、自転車用ヘルメットの購入費の補助を要望。

Q プラスチックリサイクルと有料化の取組状況について伺う。

要望 高齢者向けの自転車交通安全対策について、どのような取組をしているか伺う。

A 感染症の影響で実施できていなかったが、今後は高齢者を対象とする交通安全教室の実施に向け、高齢者団体等呼びかけていく。

要望 自転車交通マナー向上の啓発チラシの作成と、積極的な啓発活動を要望。

Q プラスチックリサイクルと有料化の取組状況について伺う。

A プラスチック使用製品廃棄物の排出量を把握し、再商品化が可能なかの検証を専門業者に委託すること、ごみ量の推計や手法などを検証し、令和8年度といった計画上の有料化導入時期にこだわらず、検討を行う。

Q 令和5年第3回定例会で要望した、一時保育予約システム構築の進捗を伺う。

A 利用者にとってわかりやすく、利用しやすい予約システムを構築し、令和6年9月までには利用開始できるように取り組んでいく。

Q 学校体育館へのエアコンの設置計画や市長の考えを確認

金井 宏志

Q 実花公民館の移転と歴史資料展示室の構想について

A 利用団体のヒアリング後、地域住民の声を聴取。防犯カメラ設置等、施設利用者への安全対策も講じていく。

要望 保護者からの聞き取りも必要。文化財目録の整備、学芸員増員、市史編さん作業の加速や、同敷地の実花小児童の安全対策も要望。

Q 特別支援教育への就学支援について

A 特別な支援を希望する方向けの小学校入学説明会を案内し、就学先を判断する教育支援委員会につなげている。公立・私立の保育士



読み取ると市議会ホームページにて議会録画中継を見ることができます。

公明党

自転車用ヘルメット
購入費の補助を！

丸山 秀雄

Q 高齢者向けの自転車交通安全対策について、どのような取組をしているか伺う。

A 感染症の影響で実施できていなかったが、今後は高齢者を対象とする交通安全教室の実施に向け、高齢者団体等呼びかけていく。

要望 自転車交通マナー向上の啓発チラシの作成と、積極的な啓発活動を要望。

Q プラスチックリサイクルと有料化の取組状況について伺う。

A プラスチック使用製品廃棄物の排出量を把握し、再商品化が可能なかの検証を専門業者に委託すること、ごみ量の推計や手法などを検証し、令和8年度といった計画上の有料化導入時期にこだわらず、検討を行う。

Q 令和5年第3回定例会で要望した、一時保育予約システム構築の進捗を伺う。

A 利用者にとってわかりやすく、利用しやすい予約システムを構築し、令和6年9月までには利用開始できるように取り組んでいく。

Q 学校体育館へのエアコンの設置計画や市長の考えを確認

金井 宏志

Q 実花公民館の移転と歴史資料展示室の構想について

A 利用団体のヒアリング後、地域住民の声を聴取。防犯カメラ設置等、施設利用者への安全対策も講じていく。

要望 保護者からの聞き取りも必要。文化財目録の整備、学芸員増員、市史編さん作業の加速や、同敷地の実花小児童の安全対策も要望。

Q 特別支援教育への就学支援について

A 特別な支援を希望する方向けの小学校入学説明会を案内し、就学先を判断する教育支援委員会につなげている。公立・私立の保育士

※議会録画中継は動画配信のため、携帯端末からの
なお、視聴の際は、Wi-Fi環境をお勧めいたします。

視聴の際は通信料にご注意ください。

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

等を対象に研修も実施中。

要望 施設や部署を超えた連携で、切れ目のない支援を。

Q 学校体育館へのエアコン設置について。

A 令和6年度に設計、7年度中に設置を目指す。断熱工事についても検討する。

Q エアコン設置に向けた「市長の考え」を伺う。

A 教育環境と避難所機能の整備が急務であったが、財政的な余地を確保したことから提案した。今後も教育環境の充実に努める。

学びの多様化学校の開校、

「みんなく」の導入を要望！

田中 慶子

Q 災害時の福祉避難所について、今後の課題を伺う。

A 現在18施設を福祉避難所として指定。安定的な開設に向け公共施設を福祉避難所とすることについて調査・研究していく。

要望 要配慮者が安心して直

接避難のできる指定福祉避難所の推進を。

Q 不登校対策について伺う。

A 教育相談員の増員や「学びの多様化学校」いわゆる不登校特例校の令和7年度設置に向けて取り組む。

Q 厚生労働省は令和6年2月「健康づくりのための睡眠ガイド2023」を策定。

日本人の睡眠不足が注目される中、睡眠教育「みんなく」の取組によって不登校の改善、子どもの身体的健康、自尊感情や学校生活の充実などの面において成果が確認されている。不登校予防策として睡眠教育の導入への見解を伺う。

A 睡眠に関する指導は発達段階に応じて行うことが大切と認識している。先進事例の調査・研究を進める。

要望 不登校対策に睡眠教育「みんなく」の実施を。

環境みらい

新たな基準で公共建築物

再生計画の策定を！

市角 雄幸

Q 現在の公共建築物再生計画は、既に事業費がオーバ

ーしており計画が破綻している。耐用年数の前提基準を変えなければ、今後の公共建築物再生計画は成り立たないのではないかと考えるが、見解を伺う。

A 「第3次公共建築物再生計画」の策定にあたっては、耐用年数や改修周期を見直すことも含め、「公共施設等再生推進審議会」での専門的な視点から審議をしていただく。

Q 要介護認定業務のデジタル化について伺う。

A 1点目は、A-1を導入して、認定調査票の内容の整合性や記入漏れなどを自動で確認することで、業務負担を軽減することを提案。2点目は、介護認定審査会でタブレット端末を活用し、紙の資料をデータ化してクラウドで管理することで、送料や紙の削減を図り、審査会委員及び職員の事務作業を省力化することを提案。

審査会委員の負担が軽減され、担い手不足の解消にもつながると考えている。

住宅耐震化率に課題！補助制度を拡大し、耐震化促進を！

寺川 貴隆

Q 本市の戸建住宅の耐震化率は90%を下回り、耐震化の促進が課題。部分耐震改修への補助を拡大してはどうか？新耐震基準を満たさない建物にとどまらず、平成12年5月31日以前に建築された建物の耐震改修への補助を拡大してはどうか？

A いずれも令和6年度から制度拡大を予定している。

Q 空家の解体費用に対する補助を行ってはどうか？

A 制度創設の予定はない。

Q ごみ屋敷等の管理不健全宅についても所管を定め、条例を制定してはどうか？

A 財産権等に関わることから慎重に検討する。引き続き調査・研究する。

Q 本市の職員採用試験では、公務員試験対策不要の適性検査を実施しているか？

A 対策不要試験に変更した。

Q 千葉県が導入予定の選択的週休3日制について、本市も導入してはどうか？

A 導入には課題がある。

Q 性的マイノリティーへの理解促進へ向け、連携市で協議会の立ち上げを要望していたが、検討状況は？

A 協議を重ね、立ち上げた。

明日の習志野

小学校は地域の核、新たな人口を呼び込む政策を！

大宮 こうた

Q 財政の将来見通しを伺う。

A 持続可能な財政のために慎重な運営が必要な状況。

要望 財政は「手段」であり、「目的」ではない。時機を得た未来への投資を要望。

Q 茜浜を「海とふれあえる美しいウォーターフロント」にする取組の進捗を伺う。

A キッチンカー試行販売を香澄公園・茜浜で実施予定。

要望 多様な社会実験を積極的に展開し、にぎわい創出につなげていくことを要望。

Q 「隠れ教育費」削減の取組について進捗を伺う。

A 教育委員会で議論し、削減方針を策定。令和6年度

予算で副教材共用化や進路関係費の公費負担化を推進。

要望 予算措置は大きな進展。取組効果をしっかりと検証してさらなる予算増額を要望。

Q 児童数の減少が見込まれる小学校への対応を伺う。

A 小学校は地域コミュニティの核であるため、維持していく方針。小規模特認校による対応を推進。

要望 新たな人口、子育て世代を呼び込む政策は成果発現に時間を要するため、早期の検討と実施を強く要望。

民意と歩む会

市長に住民の声を市の施策に取り入れる努力を求めます！

鴨 哲登志

Q 津田沼地区の住民から菊田第二保育所跡地の利活用について地域防災拠点、住民のための多目的公共施設とするよう要望が出ている。

A 令和6年度の早い時期に活用方法について示したいと考えている。活用方法が具体化した時期に地域住民

の方と話し合いの場を設ける。

Q 準市道（私有地の公衆用道路）の陥没や破損の修繕は市がすべきだがいかがか。

A 土地の権利がないため修繕はできない。所有者が対処するとの認識である。市道での事故は原則的には市もしくは当事者の責任となるが、事故の内容で変わる。

Q 船橋市や千葉市は医療用ウィッグの助成金制度がある。習志野市も助成金制度を創設すべきではないか。

A 医療用ウィッグ、胸部補整具の助成金事業を令和6年度から開始する。

Q 下水道課の不正支出問題について問う。再発防止策と市長の管理監督責任は？

A 内部通報者保護のため、事件の内容は公表できない。市長は責任を感じ、信頼回復に努めていく所存である。



首都直下地震の発生確率は30年以内に7割、今こそ備えを

木村 孝

Q 巨大地震での被害想定は。建物全壊は2370棟、半壊は5672棟、火災焼失は2756棟、死者は226人、負傷者は1527人を想定している。

A 避難所生活者数の想定は。防災1週間後に28628人を想定している。

Q 習志野市内にある帰宅困難者の一時滞在施設は。千葉工大津田沼校舎、JR東日本ホテルメッツ津田沼、サンロード津田沼の3か所を指定している。

A 災害関連死を防ぐには避難所で快適なトイレ、温かい食事、簡易ベッドが必要。トイレはマンホールトイレ69基、災害用洋式トイレ94基、簡易トイレ約7万回分、キッチンが防災倉庫に炊き出し釜、ベッドは簡易ベッド1300床、段ボールベッド1050床を備蓄。

Q 今後の活用予定は？

A 防犯灯の不具合を、LINEから写真や位置情報で通報できるようにする。

Q LINE通報が可能になれば、要望し続けてきた市と市民との双方のコミュニケーションが可能になる。今後も道路のへこみや公園の遊具の不具合等、通報できる項目を増やしてほしい。また電子申請の拡充

等、さらなる活用を強く要望する。

Q 小中学校における文化・スポーツ活動奨励金とは？

A 学校教育活動において関東大会以上に出場した際の経費について、要綱に基づき全額相当を交付するもの。音楽のまち習志野を支援、隠れ教育費の削減にもつながっている制度であるにもかかわらず認知度が低い。本市の特色や魅力向上につながるため、部活動地域移行の取組も活用しながら、積極的な発信、PRを要望。

真政会

公式LINE等のICT活用と学校教育、部活動について 三代川 雄哉

Q LINEの活用状況は？

A 登録者数は1月末時点で92533人。本市人口の53%とかなり高い。図書カードなしでもLINEで本を借りられるようになった。

Q 今後の活用予定は？

A 防犯灯の不具合を、LINEから写真や位置情報で通報できるようにする。

Q 市内全域の水道管の耐震性について。

A 基幹管路は、習志野市企業局のエリアで令和3年度実績56・3%、千葉県企業局のエリアで61・5%を計画通り進めてほしい。

Q 認知症基本法への対応に

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

日本共産党

加齢性難聴者への補聴器

購入時の助成を求める

荒原 ちえみ

ついで。

A 「認知症サポーター養成講座」の開催や、「認知症カフェ」の活用等にて対応。

要望 認知症カフェを増やすことと、職員が見守りを担うことを要望する。

Q 職員の残業について。

A 令和5年度の時間外勤務は増加傾向にある。ノー残業デーの周知や一斉消灯の実施等で縮減を図る。

要望 残業を減らした職員に対するインセンティブ付与、評価制度の充実を要望。

Q 児童虐待の実態と防止への取組について。

A ここ数年500件余り発生も微減傾向。職員による見守りや安全確認を定めるなど、独自の取組を実施。

要望 虐待未然防止の強化、実羽本郷に開設予定の児童養護施設との連携を要望。



Q 2015年に厚生労働省は、認知症対策強化に向けた国家戦略である新オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略)を策定し、その中で認知症の危険因子として「加齢」「高血圧」のほかに「難聴」も一因とした。ある高齢者から「私は、耳の聞こえが悪くなることで、人との会話が少なくなり、コミュニケーションが取りにくく、次第に口数も少なくなってきた。大事な家族や友達との会話が、うまくいかないことは大変寂しい。難聴は、脳に入ってくる情報が少なくなり、脳の機能低下につながり、難聴が進むことで認知症への不安がとて強い。」との声が寄せられた。私は、行政に認知症への不安などを招く聴力に不安のある市民に寄り添い、高く買えない補聴器

購入時の助成を強く求める。

A 全国市長会において加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設を求める動きが広がっているため、引き続き国・県等の動向や近隣市の状況を注視する。

一枚54円以上?
ごみ袋有料化ストップ!

入沢 としゆき

Q 市長は「手数料を含めた価格による指定ごみ袋の販売」を始めようとしている。有料化した四街道市は燃えるごみの袋が10枚540円、1枚あたり54円となった。週1回のごみ出しで年間2600円以上、週2回で5600円以上と大変な負担。習志野市はどの程度の価格を想定しているのか?

A 価格については決定していない。指定ごみ袋を導入する場合の価格は、事業運用に係る経費や近隣市との均衡などを勘案し検討する。

Q 四街道市では市民から「45リットル袋540円は高すぎる。納得できない。」と批判されている。物価高騰を受けて、習志野市は2年後にさらに高い価格になることも考えられる。家計の負担についてはどのように考えているのか?

A 有料化は手法などの検証を行い、2026年度といった計画上の導入の時期にこだわることなく、市民の意見も伺いながら検討する。

要望 市民から納得できないとの意見があった場合は、有料化の中止を強く求める。

い。」「と批判されている。物価高騰を受けて、習志野市は2年後にさらに高い価格になることも考えられる。家計の負担についてはどのように考えているのか?

A 有料化は手法などの検証を行い、2026年度といった計画上の導入の時期にこだわることなく、市民の意見も伺いながら検討する。

要望 市民から納得できないとの意見があった場合は、有料化の中止を強く求める。

2年間も隠された理由は何?

谷岡 隆

Q 宮本市長が不正事件の公表まで2年間もかけたのは、不正の常態化を調査するために必要となる各種書類の保存期間が終わるのを待っていたからではないか?

A 情報提供から公表まで相当の時間を要したが、手続完了後は速やかに公表した。

Q 一連の事件の始まりはアオサ除去活動の胴長とレッキーの大量購入。これは一般

会計で対応すべきものであり、緊急性もない。上乗せ発注の手法で、下水道会計で購入したことを市長は承知していたのではないか?

A 市長は知らなかった。

意見 胴長を自ら着用する宮本市長の姿がNHKで放映されていた。翌年に市長選挙が予定されており、市長は谷津干潟の清掃や市民まつりの花火など、近年になり規模で各イベントをやっていた。予算が限られていたのに、選挙を前にして派手なイベントを市長が職員に求めた結果、不正な経理で物品を調達する方向へ職員を追いやってしまった責任があるのではないか。

元気な習志野をつくる会

持続可能な国民健康保険制度構築に尽力していただきたい

相原 和幸

Q 国の激変緩和措置が令和5年度で終わるとのことだが、今後、国民健康保険を維持していくための将来像

について、現在の行政の見解を伺う。

A 医療費を賄うために保険料を賦課徴収する国民健康保険は、加入者の年齢構成が高く、医療費の水準も高いほか、財政運営が不安定になるという課題を抱えてきた。近年、被保険者数の減少と1人当たりの医療費の増加が続く中、1人当たりの国民健康保険事業費納付金も、年々上昇傾向にあるため、保険料率の引き上げによる見直しという課題が存在し続けている。令和6年度は被保険者の負担増を鑑み、1人当たりの保険料率の見直しの上限として6%を設定し、引き続き、国が解消を求めている決算補填等目的の法定外繰入れを実施することとした。今後も、国民健康保険制度は、被保険者数の減少と、1人当たりの医療費の増加が収まらない状況が続くと想定している。

自転車交通環境、町会活動のデジタル化について

高橋 正明

Q 矢羽根型の路面標示を設置した場合、ハミングロードの歩道内を自転車は走行できるか。また、取締まりの規制対象になるのか伺う。

A 習志野警察に確認したところ、自転車通行可の標識が設置されているが、規制は既に解除されているため、車道の左側通行をお願いする。自転車の交通違反の取締り規制については、道路交通法改正の準備をしていると伺っている。今まで通り、パトロール中に口頭で注意を促していくとのこと。

Q 町会・自治会等活動におけるデジタル化の取り組みについて伺う。

A 令和5年7月より、情報共有ができるグループコミュニケーションアプリケーションの講座を7回開催し、延べ74名が参加した。また、要望に応じて、個別に各町会・自治会等に赴き説明会を実施した。10月からは、本市か

ら送付した回覧文書等を電子データでの閲覧や回覧等に活用できるよう、ホームページにも掲載し、令和6年1月末までに360件の閲覧があった。

習志野市の人口減少対策・生涯学習政策の充実を！

関根 洋幸

Q 人口減少対策についての現状、課題、展望を伺う。

A 本市の人口推計では、令和7年度に人口のピークを迎え、その後、令和31年度には約16万7千人に減少すると推計している。直近の人口では実績が推計を1千人下回る状況となっている。現在、後期基本計画においても人口減少抑制策に最も重点的に取り組んでおり、令和8年度からの次期基本構想の検討に併せて、引き続き幅広い観点から人口減少抑制策を検討し、取り組みを進める。

要望 人口減少対策として

政府は2030年までがラストチャンスとしている。国

全体で人口減少、少子化に取り組みなければならない一方で、一自治体では何ができるのかを考えていかなければならない。首都圏へのアクセスで地の利に恵まれている本市において、プラスすべき政策は、結婚支援はもとより、出産・子育て・子育て、そして教育政策の充実であると考えられる。幅広い観点からの検討を要望する。

都市政策研究会

なぜ、有罪判決の公務員が懲戒免職処分にならないのか！

平川 博文

Q 懲役1年執行猶予3年の市役所公務員がかつて普通退職してきた。なぜ、有罪判決の市役所公務員が懲戒免職処分にならないのか。

A 一定の説明責任を果たし、はじめがついていると認識している。

Q 平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に

当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯している」と指摘され、強く反省を求められてきた。市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。今回の30位の最下位当選者と29位当選者は1票差。28位当選者と最下位当選者との票差はたったの3票。落選者の31位から35位の得票数を確認したい。

A 31位から35位までの得票数を答える。

Q 米山則行前危機管理監が、宮本泰介習志野市長に対して損害賠償請求を提訴。答弁できない法的根拠は。

A 答弁は差し控える。

一般質問く議員と行政のQ&Aの訂正について
左記のとおりお詫びして訂正申し上げます。
第201号 6ページ
田中真太郎議員

A2【誤】令和10年度末
【正】令和9年度末

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しております。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

《令和6年3月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 棄…棄権
(枠内の数字は、会派内での人数)

件名		本 会 議										委 員 会			
		議決結果	真政会	元気な習志野をつくる会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	都市政策研究会	明日の習志野	付託委員会	採決結果		
議案番号	議案														
1	令和6年度習志野市一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○2 ×1	×	○	○	一般会計 予算特別	可決	賛成 多数	
2	令和6年度習志野市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	特別会計 予算特別	可決	賛成 多数	
3	令和6年度習志野市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	特別会計 予算特別	可決	賛成 多数	
4	令和6年度習志野市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	特別会計 予算特別	可決	賛成 多数	
5	令和6年度習志野市ガス事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計 予算特別	可決	全員 賛成	
6	令和6年度習志野市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計 予算特別	可決	全員 賛成	
7	令和6年度習志野市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	特別会計 予算特別	可決	賛成 多数	
8	令和5年度習志野市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	×	○2 ×1	×	×	○	一般会計 予算特別	可決	賛成 多数	
9	令和5年度習志野市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計 予算特別	可決	全員 賛成	
10	習志野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員 賛成	
11	習志野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	総務	可決	賛成 多数	
12	習志野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	協働経済	可決	全員 賛成	
13	習志野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	文教福祉	可決	賛成 多数	
14	習志野市建築関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	都市環境	可決	全員 賛成	
15	習志野市自然保護及び緑化の推進に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員 賛成	
16	習志野市新型コロナウイルス感染症対策基金条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員 賛成	
17	副市長の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	×	○2 棄1	○	×	○	総務	同意	賛成 多数
18	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	同意	全員 賛成
19	工事請負契約の締結について（屋敷小学校校舎長寿命化改修工事（建築工事））	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	文教福祉	可決	全員 賛成	
20	工事請負契約の締結について（屋敷小学校校舎長寿命化改修工事（機械設備工事））	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	文教福祉	可決	全員 賛成	

[10ページからの続き]

件名		本会議										委員会		
議案番号	議案	議決結果	真政会	元氣な習志野をつくる会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	都市政策研究会	明日の習志野	付託委員会	採決結果	
21	市道の路線認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員賛成
22	専決処分した事件の承認を求めることについて（令和5年度習志野市一般会計補正予算（第7号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般会計予算特別	承認	全員賛成
23	令和6年度習志野市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般会計予算特別	可決	全員賛成
24	習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○2欠1	○	○2欠1	○	○	○	付託せず		
受理番号	請願・陳情	議決結果	真政会	元氣な習志野をつくる会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	都市政策研究会	明日の習志野	付託委員会	採決結果	
24	習志野市市会議員の月額報酬を増額することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○2×1	×	×	×	議会運営	不採択	賛成なし
25	営利組織「やひろ学園」の「園児募集」掲示物を市施設に貼り続けた理由の説明及び対応を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	協働経済	不採択	賛成なし
26	加齢性難聴者の補聴器購入助成制度創設を求める陳情	採択送付	○	×	×	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択送付	賛成多数
27	北朝鮮の金正恩氏（以下、敬称略）による弾道ミサイルや巡航ミサイル等の発射について市議会で「金正恩に抗議する決議」等を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	総務	不採択	賛成少数
28	菊田第二保育所建屋を取り壊さずに、多目的施設として有効に活用することを求める請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	総務	採択	賛成多数
発議案番号	発議案	議決結果	真政会	元氣な習志野をつくる会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	都市政策研究会	明日の習志野	付託委員会	採決結果	
1	菊田第二保育所建屋を取り壊さずに、多目的施設として有効活用する決議について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	付託せず		
2	米軍及び自衛隊の垂直離着陸機オスプレイの運用停止の継続を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	○	○	×	×			
3	政治資金パーティー収入をめぐる裏金事件の真相解明を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○			

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長（「真政会」佐々木秀一）は原則として採決に加わりません。

【議案】

議案第1号 【民意と歩む会】○：木村議員、佐野議員 ×：鴨議員
 議案第8号 【民意と歩む会】○：木村議員、佐野議員 ×：鴨議員
 議案第17号 【民意と歩む会】×：鴨議員、佐野議員 棄：木村議員
 議案第24号 【環境みらい】○：市角議員、寺川議員 欠：中央議員
 【民意と歩む会】○：木村議員、鴨議員 欠：佐野議員

【請願・陳情】

受理番号第24号 【民意と歩む会】○：木村議員、佐野議員 ×：鴨議員



木村孝浩議員 逝去

木村孝浩議員（公明党）におかれましては、令和6年2月6日に63歳でご逝去されました。平成11年の初当選以来、7期24年余務められ、その間、習志野市議会議長、習志野市議会副議長、常任委員会委員長、特別委員会委員長の要職を歴任され、本市の発展に多大なる貢献をされました。ここに哀悼の意を表し、謹んでお悔やみ申し上げます。

6月定例会の予定

開会 5月31日(金)
 午前10時から

請願・陳情受付は 5月30日(木) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、8月1日(木)発行予定です

「ならしの市議会だより」は、新聞折り込みでお届けするほか、公民館、図書館等の市内公共施設や、市内駅（JR津田沼、JR新習志野、京成津田沼、谷津、京成大久保、実籾）で配布しています。ポスティングサービスをご希望の場合は、お問い合わせください。

